

ほけんだより 3月



新型コロナの感染が拡大し園でも感染した人がでたり職員の家族も休園などで勤務できなかったりしたため家庭保育や学級閉鎖のご協力ありがとうございました。園児も職員もほとんどが家族からの家庭内感染でしたが、園内での感染と思われるケースは園児1名と職員4名でした。引き続き感染予防をお願いいたします。また新しい年度へむけ準備もすすむ中子どももそわそわしています。季節の変わり目であり朝夕の寒暖差も大きく心身ともに体調を崩しやすいので気を付けましょう。

看護師 松坂

かぜからくる 急性中耳炎に注意

かぜをひいた後、気をつけたいのが「急性中耳炎」。鼻水が耳管（鼻と耳をつなぐ管）を通して耳に流れ込み、炎症を起こします。子どもは耳管が短くて太いため、急性中耳炎になりやすいのです。



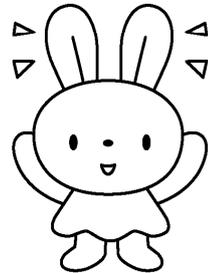
予防

- 鼻水はこまめにとる
- はなは強くかまない。片方ずつ、やさしくかむ

繰り返しやすい、しんしゅせいのち滲出性中耳炎に移行しやすいので、きちんと治すことが大切

しん出性中耳炎

のどの炎症の後や、耳の炎症の後にかかりやすい病気です。痛みや熱はなく、鼓膜の震えが鈍くなり、耳の中が詰まったように感じたり、聞こえにくくなったりします。発見が遅れると、状態はさらにひどくなり、治りにくくなります。早めに発見し、医師の診断を受けましょう。日ごろからうがい・手洗いなど、予防を心がけましょう。



感染症状況 (2/6~3/7)

胃腸炎 2名
突発性発疹 1名

少しでも花粉を 避けるために

花粉は、よく晴れた日（前日雨が降ったとき）や風が強く空気が乾燥しているとき、気温の高い日などによく飛びます。

防止策としては、外出するときはメガネ、帽子、マスクをする。外出後家に入る前に、服や髪の毛についている花粉を落とす。うがいをする。バランスのよい食事をする。室内に花粉が入らないよう窓を閉める。などがあります。

R3年度のコロナ発生状況
(3/7 現在)

感染者 園児 17名

職員 7名

濃厚接触者 29名